

理 念

地域医療に貢献する。

基本方針

- 1 より高度な医療と看護の提供を目指す。
 - 2 患者様の立場に立った医療を実践する。
- 私たち岡病院職員一同は上記を実践するために以下のとおり、努力致します。
- 1 職員一同は日々研鑽し、医療の質の向上とサービス・業務の改善に努めます。
 - 2 内科の二次救急病院として、地域住民の健康と福祉に寄与致します。
 - 3 透析施設を有する病院として、安全で快適な治療の提供に努めます。

患者様の権利と責務について

権 利

- 1 患者様は病状・治療方針について十分な説明を受け、診療情報を得る権利をもちます。
- 2 患者様は診療情報を理解する権利をもちます。
- 3 患者様は治療方針と医療機関を選ぶ権利をもちます。
- 4 患者様はプライバシーの配慮と秘密を守られる権利をもちます。
- 5 患者様は希望にて、他の専門医に意見を聞く権利をもちます。

責 務

- 1 患者様は当院に病状・既往歴（現況も含む）・保険情報・住所等、診療に必要な情報を正しく伝える責務をもちます。
- 2 患者様は当院のルールを守り、治療に協力する責務をもちます。

個人情報保護

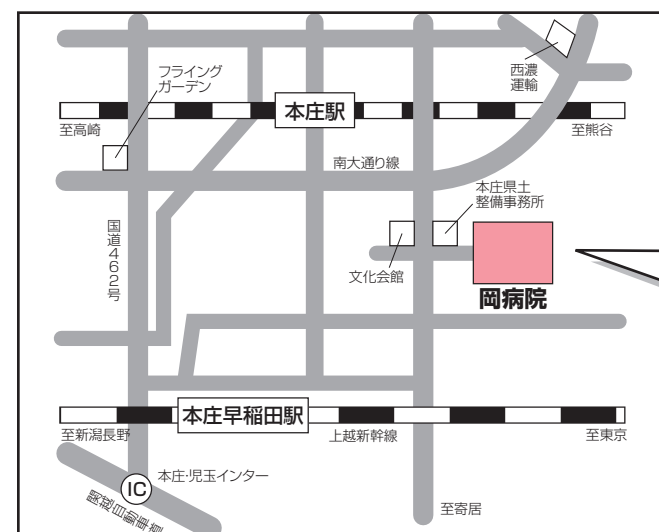
当院は、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

医療相談について・・・・・・・・・・・・・・・・

療養その他でのお悩みごとやお困りのこと、ご不明のこと等がございましたら医療相談室、薬剤相談室、食事相談室にてご相談をお受けいたします。

- 1 階受付にて申し込み、又は担当の医師、看護師にお申し出ください。

(公財)日本医療機能評価機構認定



〒367-0031 埼玉県本庄市北堀810番地
TEL 0495-24-8821(代) FAX 0495-21-7640(代)
URL <http://www.oka-hospital.jp/>

編 集：広報委員会

発 行：岡病院

発行日：令和8年1月1日



岡病院だより

Vol.86

令和8年1月1日発行



新年を迎えるにあたって

医療法人桂水会 岡 病 院
院長 岡 祐輔

昨年は大変お世話になりました。先代が他界した際には、皆様方には並々なぬご厚情を賜り、誠にありがとうございました。改めて厚く御礼申し上げます。

今後とも地域の皆様方に貢献できますよう、本年も岡病院一同、誠心誠意努めてまいりますので、変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、本年はミラノ冬季オリンピックや北米3か国主催のワールドカップなど、スポーツイベントが目白押しです。

冬季オリンピックは1924年に第1回大会を迎え、今回で第25回目となります。

オリンピックとはそもそも平和の祭典であり、「平和な世界を実現し人間の尊厳を護るためには人類の調和的な成長が必要である」という哲学のもとで行われるものといわれています。

ワールドカップは1930年に第1回大会を迎え、今回で23回目となります。

ワールドカップは、サッカーにおける世界最高の大会であり、世界最大のスポーツイベントです。また、「国や文化を超えた一体感を生み出し、また、国家を超える普遍の共有地平を発見するために行われるもの」といわれています。

オリンピックにしる、ワールドカップにしる、スポーツを通じて人と人とが分かり合い、国を超え、思想を超えて助け合うことができたなら戦争というものは無くなるのかもしれない。

また、体を動かすということは皆様方にも利点は多くあります。

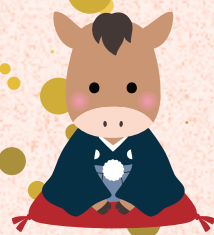
生活習慣病の予防や健康の増進、筋肉の増加による基礎代謝の向上、身体機能の維持・向上といった身体面での効果、ストレス解消や気分の改善、精神的な安定や睡眠の質向上にもつながります。

ご高齢の方にも、定期的な運動は、転倒や骨折の予防、自立した生活維持にも繋がります。

このように、個人、人と人、国や国同士でも、スポーツを行うことによって数多くの効果を期待することができます。

今年こそ国と国との争いごとが無くなり、世界情勢が安定することを祈念いたしまして、新年の挨拶に代えさせていただきます。

本年も宜しくお願いいたします。



新年のごあいさつ



副院長 逸見 大造

旧年中は当院にご厚情・ご支援を賜りまして心より御礼申し上げます。

昨年度から当院のワクチン接種枠の変更により、定期受診とは別に再来院いただくこととなり、ご不便をおかけしましたこと誠に申し訳ございませんでした。

また、ご理解いただき来院いただいた皆様に感謝申し上げます。

世の中では米の高騰、物価高が続く中、団塊の世代が後期高齢者となることで医療費や介護需要の増加が懸念され、先々の生活や医療に不安を抱く中で日本初の女性総理大臣が誕生し、日本の歴史に新しい風が吹きました。生活・医療の両面に追い風となってくれることを期待しております。

また、当院の新しい試みとしては、皆様に病院をより身近に感じていただきたく Instagram を開設いたしました。ご興味のある方は、是非一度閲覧いただけると幸いです。

これからも医療・看護の知識を深めつつ、患者様に身近に寄り添える病院を目指し、尽力してまいります。

最後に、昨年先代院長である岡治道先生が御逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

治道先生は地域医療に貢献することを理念に日々の診療だけでなく、災害時の対策にも力を入れておられました。厳しくも人情味があり、思い切りが良く、漢気に溢れ、そういった人柄に人が寄り添い、岡病院の根幹が形成されてきたのだなと感じております。治道先生の意思を継ぎ、この先太く育った幹に立派な枝葉をつけ、平時の時も有事に至っても地域の皆様の癒しの止まり木となれるように一同精進してまいります。

本年も皆様のご健勝でご多幸でありますよう心より祈念いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。



副院長 大久保 誠司

昨年は大変お世話になりました。日頃より当院の治療理念に対し、患者様やご家族様、地域の皆様からのご理解ご支援、ご協力をいただきましたことに大変感謝いたしております。

昨年は、4月に大阪・関西万博が開幕し約2500万人の一般来場者数となり、予想来場者には若干及びませんでしたが無事閉幕いたしました。一方で、コメ不足から政府の備蓄米放出をめぐるコメ価格の混乱が生じ「令和の米騒動」と呼ばれる事態となりました。

また、度重なる異常気象により、伊勢崎市では8月5日に41.8度と最高気温を更新するなど災害級の暑さが続き、当院でも熱中症により体調を崩された方が多数受診をされました。

本年、令和8年は十二支「午」、干支「丙」が一緒となる60年に1度の年となります。「丙午」は馬の颯爽と駆け抜ける力強さであり、明るさと情熱が強調される年とされます。

午年に因み、当院も丙午の如く明るさと情熱をもって地域の皆様が安堵できる医療を志し、「地域に必要とされる病院」を目指す所存でございます。

本年も地域の皆様が健やかな日々が送れますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

事務長 高橋 啓大



旧年中は、当院の運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年から私ども医療界を取り巻く状況は、続く物価上昇や人材確保の難しさなど、依然として厳しさを増しており、ひととき変化の大きいものとなっております。

政府が掲げた「骨太方針2025」において、医療・社会保障の分野では、長らく続いてきた“コスト抑制型”の流れから、「賃上げと経営の安定」「高度化・人材確保」の明記がなされたことが注目されております。

また、医療・教育・データ利活用における国の方針が進展し、デジタル化・AI化の流れも加速しています。

本年は、診療報酬改定が実施され、医療の質を高めながらも持続可能な体制をどう維持していくかが、全国の医療機関に問われる重要な年となります。

診療報酬は、病院や診療所が提供する医療サービスの対価を定める制度であり、その見直しは地域医療の在り方や病院経営にも大きく影響します。

当院としても、こうした変化に的確に対応しながら、これまで以上に「地域の皆様に寄り添う医療」を実現してまいります。

地域の皆様・ご関係者の皆様には、これまで以上に信頼していただける病院であり続けられるよう、病院一丸となって精進してまいります。

皆様にとって、令和8年が健康で実り多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



看護部長 田中 小百合

旧年中は、患者様やご家族様、そして地域の皆様より温かいご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

2025年は超高齢社会に突入いたしました。しかしながら、今後、高市政権は医療費削減のために病床数の削減を打ち出しています。加えて、労働者数の減少により医療を取り巻く環境は大きく変化することが予想されます。その中でも、地域の皆様に必要とされる病院であるために2026年は、今まで以上に「寄り添い・つなぐ看護」を実践してまいります。

患者様一人ひとりの背景や想いを大切に、医療の質と安全性を高めるとともに、看護職員の「働きやすさ」や「やりがいを持てる」職場環境づくりにも注力していきたいと思っております。

さて、今年の干支は、丙午（ひのえうま）です。「丙」は火の性質を持ち、陽のエネルギーを象徴しています。「午」は古くから人間とともに生きてきた動物であり、駿足を持ち独立心が強く、また人を助ける存在でもあり、こちらも火の性質に属しています。そのため「丙午」は火と火が重なった非常にエネルギーが強い組み合わせで、勢いとエネルギーに満ちて活動的になる年になると考えられています。このことから、新しいことを始めるには最適な年とも言われています。

最後に、本年も地域の皆様に当院をご活用いただき、健やかな日々をお過ごしただけですよう、心から祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。